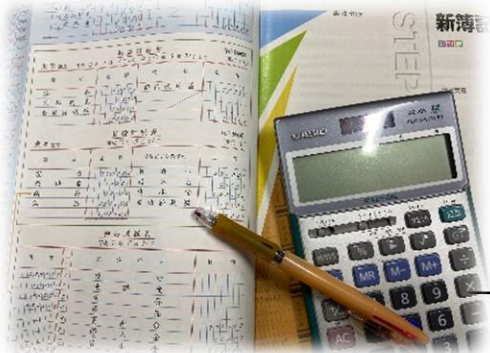
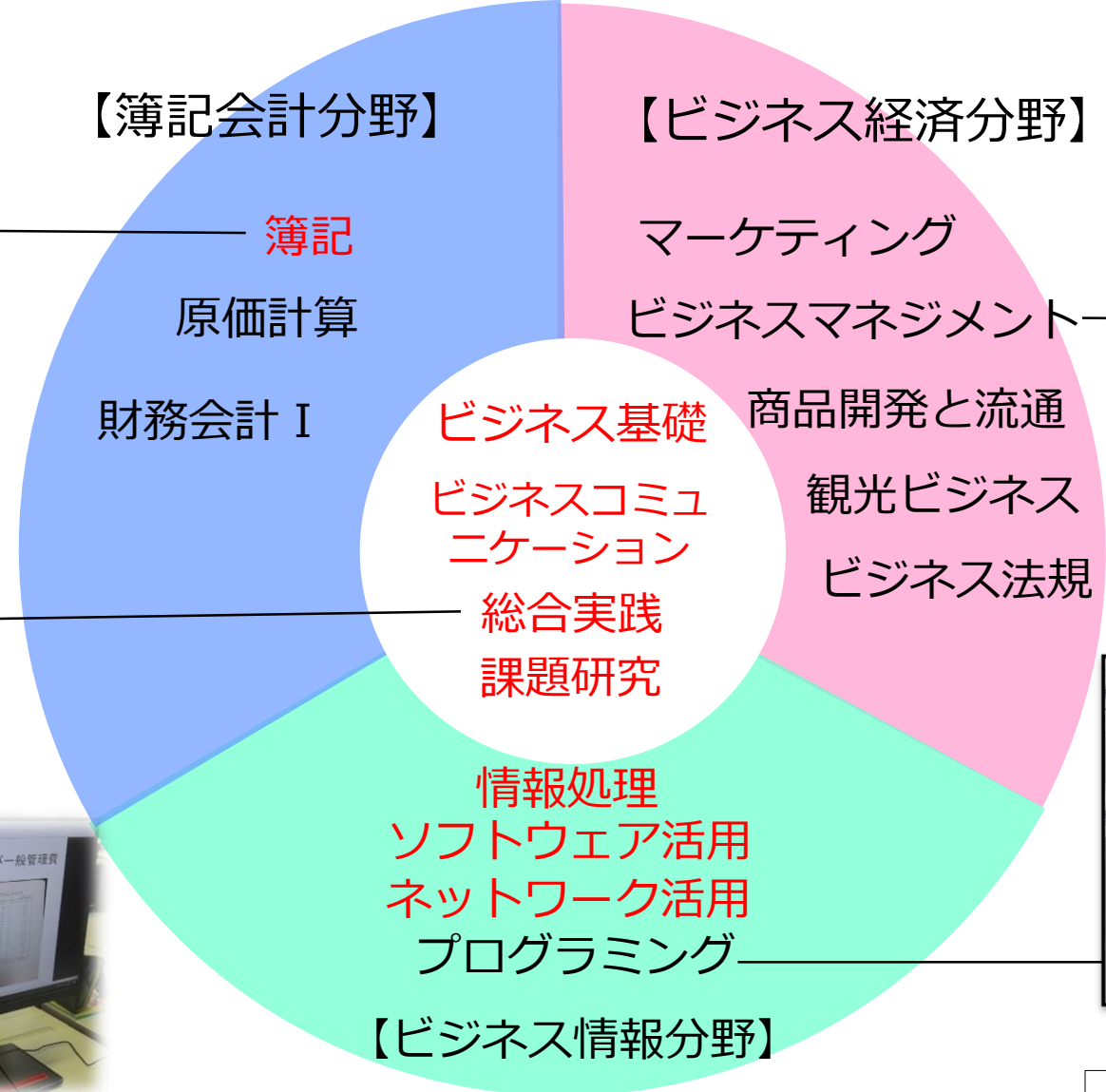




令和4年度入学生からのカリキュラム

新南総ビ科 商業の授業 16

※赤字の科目は全員が履修 黒字の科目は選択で履修



一年生の「声」

令和二年度 一年 女子

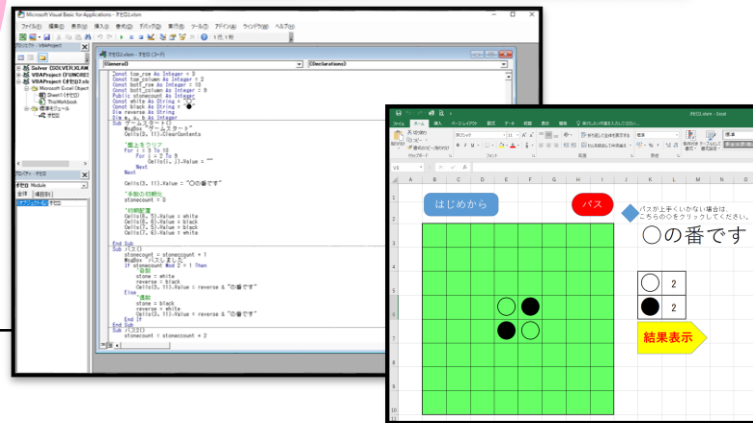
今年はコロナウイルスの影響で学校のスタートが遅くなりましたが、最近では商業の勉強にも慣れ、色々な検定にもチャレンジしました。初めて受けた電卓検定では一級と二級にチャレンジしました。最初は三級の問題で練習をしていたため、初めて一級の問題を見たときは桁数が多くて大変そうだと感じました。しかし、最後まであきらめずに勉強・練習をした結果、一級普通計算部門を取得することができました。これから社会に出る際に必要なスキルを授業を通して身に付け、上級の検定にもどんどんチャレンジしていきたいと思えます。

二年生の「声」

令和二年度 二年 男子

今年は、新型コロナウイルスの影響により、学校行事や各種大会が中止となってしまいました。その中でも、大きな楽しみでもある修学旅行が中止となり、とても残念で悔しい思いで一杯です。

しかし二年生は自分の進路を固める時期です。検定のレベルもさらに上がり、一つ一つの検定がとても大切になってきます。これらのことを一人ですべてこなすのではなく、お互いに助け合い、クラスで団結し、全員が希望の進路を実現できるように頑張ります。



総合実践の感想

令和二年度 二年

○何もかも初めてで、最初は先輩に聞いてばかりでしたが、少しずつ自分から動けるようになった。

○働くということは大変なことだと感じた。

○来年度は教わる側から教える側になるので、先輩からの質問に丁寧に答えられる先輩になりたい。

○来年度はもっと「仕組みを理解」して仕事に取り組みたいと思った。

○総合実践を通して、商業の授業が全てつながっていることを実感した。勉強したことを活かして仕事をすることができた。

○商業科目はもちろん、上司・先輩や先生方とのコミュニケーションがとても大切だと思った。

大学合格への武器

令和二年度 三年 女子

私は青森公立大学に指定校推薦で合格しました。試験は書類審査のみでした。

入学当初から進学を目指していたため、三年間を通して定期テストと検定の取得に力を入れました。三年間で全商検定一級を三種取得することができたのが私にとっての大きな武器となりました。一・二年生のみならず、定期テストや検定に、時間を無駄にせずしっかり取り組んでください。高い評定や検定を取得することで進路の幅が広がります。進路決定の時期はあつという間に来ます。毎日を大切に過ごしてください。

就職内定への道

令和二年度 三年 女子

私はKDDIエボルバやまがたワークプレイス様から内定をいただきました。二年生の時に学校の授業の一環で企業見学をさせていただいた際にこの会社を初めて知ったのですが、社内の明るい雰囲気や具体的な仕事内容を知り、コールセンターという仕事に興味を持ちました。進路を決定する際、改めて企業訪問に伺い、授業で学んだスキルを活かすことが出来、それが評価される会社だと知り、ここで働きたいと強く思いました。

二次試験まであり、内容は一般常識、タイピングテスト、面接などでした。タイピングテストでは、検定で身に付けたスキルを活かし、良い成績を残せました。面接では、答えたことに對しても深く質問されるので、落ち着いてありのまま話すことが大切だと思います。